# エコアクション21

# 環境経営レポート

対象期間 ： 2022年9月～2023年8月

発行日 ： 2023年 12月 1日

株式会社 *HSK*

〒860-0821 熊本県熊本市中央区本山2丁目7番1号

TEL 096-322-2000

FAX 096-322-2001

# ～ 目 次 ～


1. 組織の概要 ―――― P3

2. 実施体制 ―――― P4

3. 環境経営方針 ―――― P5

4. 中期環境経営目標 ―――― P6

5. 環境経営計画 ―――― P7･8

6. 環境経営目標の実績及び評価 ―――― P9～P11

7. 環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容 ―――― P12

8. 環境関連法規等の遵守状況のチェック結果 ―――― P13

9. 活動事例 ―――― P14

10. 代表者による全体評価と見直し･指示 ―――― P15

11. 次年度以降の環境経営計画 ―――― P16･17

## １．組織の概要

### 1-1. 事業所及び代表者氏名

株式会社 HSK

代表取締役　安武 信也

### 1-2. 所在地

本社：熊本県熊本市中央区本山2丁目7番1号

天草支社：熊本県天草市浄南町2-71

### 1-3. 環境管理責任者及び担当者

| | | | |
|---|---|---|---|
| 環境管理責任者 | ： | 常務取締役 | 豊後 隼人 |
| 担当者 | ： | 環境事務局 | 平松 亜矢 |
| 連絡先 | ： | TEL | 096-322-2000 |
| | | FAX | 096-322-2001 |

### 1-4. 事業内容

1.総合警備業（機械警備、施設警備、雑踏警備、交通誘導警備、貴重品運搬）

2.防犯機器システムの開発・販売・設置

3.防犯機器の保守・点検

### 1-5. 事業の規模

創立：平成7年9月

資本金：2,500万円

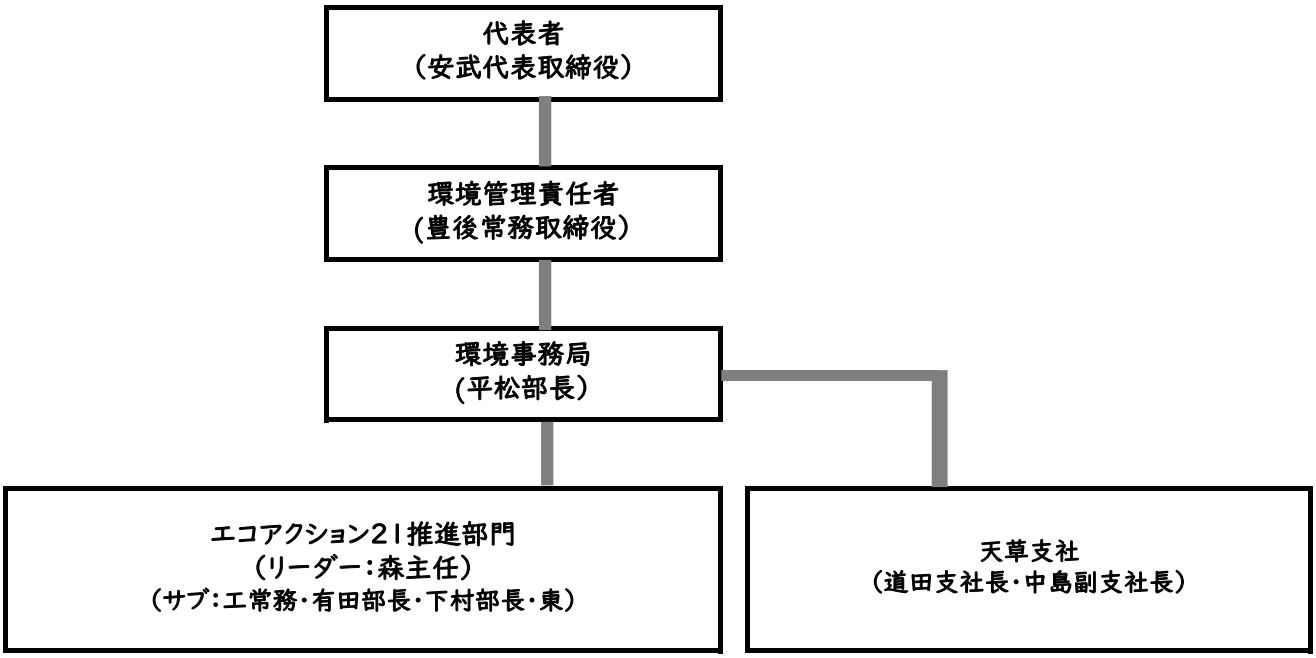
従業員数： 297名／全社 （本社 276名：天草支社 21名）

### 1-6. 対象範囲 ： 全組織全事業

### 1-7. 環境活動レポートの対象取組期間

2022年9月1日～2023年8月31日

## ２．実施体制




| | 役割・権限 |
|---|---|
| 代表者 | ・ 環境経営最高責任者<br>・ 環境方針の策定・見直し及び全従業員へ周知<br>・ 環境目標・環境活動計画書の承認<br>・ 全体の評価と見直しの実施<br>・ 環境活動レポートの承認 |
| 環境管理責任者 | ・ 環境経営システムの構築・実施・管理<br>・ 環境目標・環境活動計画書の確認<br>・ 環境活動の取組結果を代表者へ報告<br>・ 環境活動レポートの確認 |
| 環境事務局 | ・ 環境負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェックの実施<br>・ 環境目標・環境活動計画書原案の作成<br>・ 環境目標の実績集計、環境活動レポート他文書類の作成・管理 |
| 推進部門 | ・ 環境方針の周知、教育訓練の実施<br>・ 必要な手順書による実施<br>・ 問題点の発見・是正・予防処置の実施 |
| 全従業員 | ・ 環境方針の理解と環境への取組及び環境活動へ参加 |

## ３．環境経営方針

# 【 環 境 経 営 方 針 】

**<基本理念>**

株式会社HSKは『熊本でいちばん信頼され期待される警備会社』を目指して、総合警備業において

電気・ガソリンなどのエネルギーや資源を消費しております。

企業として、地球環境保全活動に積極的に取り組み、環境負荷の削減を継続して努めて参ります。

**<行動指針>**

1.電力・燃料使用を削減し、二酸化炭素排出量の節減に取り組みます。

2.資源循環型社会の構築に貢献するため、適切な廃棄物の分別を行い、廃棄物削減に取り組みます。

3.水資源を有効利用するため、節水に取り組みます。

4.環境関連法規を遵守し、環境保全活動を推進します。

5.警備システムの効率化に取り組みます。

制定日：2018年4月30日

改訂日：2019年12月1日

株式会社 HSK

代表取締役　安武 信也

## ４．中期環境経営目標

| | 基準 | | 中期目標 | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 2018年度<br>（2018.9~2019.8） | | 2022年度<br>（2022.9~2023.8） | 2023年度<br>（2023.9~2024.8） | 2024年度<br>（2024.9~2025.8） |
| 二酸化炭素 | | | 1%削減 | 1.5%削減 | 1.5%削減 |
| | 二酸化炭素排出量 | 551,863<br>kg-CO2 | 546,344 | 543,585 | 543,585 |
| | 電気使用量の削減<br>ガソリンの削減<br>軽油の削減 | 34,045<br>kWh<br>55,677<br>ℓ<br>7,014<br>ℓ | 33,705<br>55,120<br>6,944 | 33,534<br>54,842<br>6,909 | 33,534<br>54,842<br>6,909 |
| 廃棄物 | | | 1%削減 | 1.5%削減 | 1.5%削減 |
| | 一般廃棄物の削減 | 6,281<br>kg | 6,218 | 6,187 | 6,187 |
| | 産業廃棄物リサイクル率100%の維持向上 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |
| 水 | | | 1%削減 | 1.5%削減 | 1.5%削減 |
| | 水使用量の削減 | 200<br>㎥ | 198 | 197 | 197 |
| 社会貢献 | 会社周辺の清掃 | 年12回 | 年12回 | 年12回 | 年12回 |
| 警備システムの効率化 | 警備機器のメンテナンス | — | 年40件 | 年45件 | 年45件 |

◆ 二酸化炭素排出係数は、㈱USEN令和1年度調整後排出係数0.437kg-CO2/kWh

## ５．環境経営計画

【本社】

| | 活動･取組項目 | 活動の具体的内容 | 推進担当者 |
|---|---|---|---|
| 二酸化炭素 | 電気使用量の削減 | ◆不必要な照明の消灯<br>◆使用しないパソコンの主電源を切る<br>◆パソコンを使用していない時には、ディスプレイの電源スイッチを切る<br>◆空調の適温化（冷房28℃･暖房20度）<br>◆空調の清掃（年1回　毎年6月実施）<br>◆空調のフィルター清掃（年2回　毎年6月･11月実施）<br>◆コピー複合機の省エネ設定 | 森／東 |
| | ガソリン･軽油使用量の削減 | ◆急発進･急加速の禁止<br>◆タイヤ空気圧3ヵ月に1回のチェック<br>◆駐停車中のエンジン停止<br>◆エコカー導入検討<br>◆使用量の定期的な把握 | 有田／森 |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | ◆両面印刷や集約印刷の活用<br>◆書類の郵送に代えて（可能な限り）電子メールを活用<br>◆使用済紙（コピー用紙等）の分別リサイクル化 | 森／東 |
| | 産業廃棄物リサイクル率100%の維持向上 | ◆分別の徹底（リサイクル100%維持） | 森 |
| 水 | 水使用量の削減 | ◆節水の徹底　　（蛇口に節水シールを貼る･散水ノズルを使用） | 平松 |
| 社会貢献 | | ◆会社周辺の清掃活動 | 平松 |
| 警備システムの効率化 | | ◆警備機器の定期的なメンテナンスを行う | 下村 |

【天草支社】

| | 活動・取組項目 | 活動の具体的内容 | 推進担当者 |
|---|---|---|---|
| 二酸化炭素 | 電気使用量の削減 | ◆不必要な照明の消灯<br>◆使用しないパソコンの主電源を切る<br>◆パソコンを使用していない時には、ディスプレイの電源スイッチを切る<br>◆空調の適温化（冷房28℃・暖房20度）<br>◆空調の清掃（年1回　毎年6月実施）<br>◆空調のフィルター清掃（年2回　毎年6月・11月実施） | 道田 |
| | ガソリン・軽油使用量の削減 | ◆急発進・急加速の禁止<br>◆タイヤ空気圧3ヵ月に1回のチェック<br>◆駐停車中のエンジン停止<br>◆使用量の定期的な把握 | 道田 |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | ◆両面印刷や集約印刷の活用<br>◆書類の郵送に代えて（可能な限り）電子メールを活用<br>◆使用済紙（コピー用紙等）の分別リサイクル化 | 道田 |
| 水 | 水使用量の削減 | ◆節水の徹底 | 道田 |

## ６．環境経営目標の実績及び評価（2022年度）

【全社】

| | | 2018.9～2019.8 実績（基準） | 2022.9～2023.8（2022年度） | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | | 目標値 | 実績 | 目標達成率 |
| 二酸化炭素 | **二酸化炭素排出量** | 551,863 kg−Co2 | 546,344 | 542,748 | 100.66% |
| | 電気使用量の削減 | 34,045kWh | 33,705kWh（1%削減） | 42,781kWh | 78.78% |
| | ガソリン使用量の削減 | 55,677ℓ | 55,120ℓ（1%削減） | 51,418ℓ | 107.19% |
| | 軽油使用量の削減 | 7,014ℓ | 6,944ℓ（1%削減） | 8,774ℓ | 79.14% |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | 6,281kg | 6,218kg（1%削減） | 6,337kg | 98.12% |
| | 産業廃棄物リサイクル率の維持向上 | 100.0% | 100.0% | 84.18% | 84.18% |
| 水 | 水使用量の削減 | 200㎥ | 198㎥（1%削減） | 198 | 100.00% |
| 社会貢献（会社周辺の清掃活動） | | — | 年12回 | 年12回 | 100.0% |
| 警備システムの効率化（警備機器のメンテナンス） | | — | 年40件 | 91件 | 227.50% |

**環境経営目標の実績内訳（2022年度）**

| | | 本社 | 天草支社 |
|---|---|---|---|
| 二酸化炭素 | **二酸化炭素排出量** | 496,866 kg−Co2 | 44,899 kg−Co2 |
| | 電気使用量の削減 | 39,868kWh | 2,913kWh |
| | ガソリン使用量の削減 | 46,299ℓ | 5,119ℓ |
| | 軽油使用量の削減 | 8,774ℓ | — |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | 6,337kg | — |
| | 産業廃棄物リサイクル率の維持向上 | 84.18% | — |
| 水 | 水使用量の削減 | 180㎥ | 18㎥ |
| 社会貢献（会社周辺の清掃活動） | | 年12回 | — |
| 警備システムの効率化（警備機器のメンテナンス） | | 年78件 | 年13件 |

## 6-1. 二酸化炭素排出量

① 電気使用量の削減（目標達成率78.78%）

電気使用量は、目標33,705kWhに対し、42,781kWhと26.9%（9,076kWh）増加しました。

前年までは、天草支社の電気使用量並びに本社事務所2F・3Fの電力会社別契約分の実績データを反映させていませんでした。

それにより、今回は目標値より大幅に増加致しました。

来年度からは今年度の実績を基に、基準値と目標値を設定致します。

しかしながら、本社1F事務所だけの実績を見ても35,426kWhと目標値より1,721kWh増えております。

その要因としては、前年同様エアコンの設定温度の徹底が十分ではなかったと考えます。

② ガソリン使用量の削減（目標達成率107.19%）

ガソリンは、目標55,120ℓに対し、51,418ℓと6.71%（3,702ℓ）削減しました。

削減の要因としては、社内の安全運転管理委員会で車両管理する中で、エコドライブに努めるよう積極的に働きかけした結果と考えます。

③ 軽油使用量の削減（目標達成率83.84%）

軽油使用量は、目標6,944ℓに対し、8,774ℓと26.35%（1,830ℓ）増加しました。

軽油使用の車両は主に防犯カメラ設置工事車両であり、県外や遠方の顧客対応が多かったことが要因であると考えます。

6-2. 廃棄物排出量

① 一般廃棄物の削減（目標達成率98.12%）

一般廃棄物は、目標6,218kgに対し、6,337kgと1.91%（119kg）増加しました。

分別しやすいようゴミ箱を分けてはいるものの、やはりお弁当ゴミ等のプラスチックゴミの分別が

出来ていなかったことが増加の要因と思われます。

② 産業廃棄物リサイクル率100%の維持向上（目標達成率84.18%）

産業廃棄物のリサイクル率は、目標100%に対し、84.18%の達成率となりました。

6-3. 水使用量の削減（目標達成率100%）

水使用量は、目標198㎥に対し、198㎥で目標達成となりました。

蛇口に散水ノズルを付けたり、手洗いスペースに節水を促すステッカーを張って取り組んだ結果だと

思います。

6-4. 社会貢献 会社周辺の清掃活動（目標達成率100%）

地域貢献の一環として、2019年4月から毎月第3火曜日に全社員で会社周辺の清掃活動を

実施しており、第3火曜日が雨天の場合は翌週に変更し、必ず実施しています。

6-5. 警備システムの効率化 警備機器の定期的なメンテナンス（目標達成率227.5%）

今年度は警備システムのメインサーバーの入替に伴う機器の交換もあり、警備機器メンテナンスを多く

実施することができました。

## ７．環境経営計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境活動計画の取組結果とその評価

【評価区分】　○･･･よくできた　△･･･不十分　×･･･できてない

| | 活動･取組項目 | 活動の具体的内容 | 評価 | 次年度の取組内容 |
|---|---|---|---|---|
| 二酸化炭素 | 電気使用量の削減 | ◆不必要な照明の消灯 | ○ | 取組継続 |
| | | ◆使用しないパソコンの主電源を切る | ○ | 取組継続 |
| | | ◆パソコンを使用していない時には、ディスプレイの電源スイッチを切る | ○ | 取組継続 |
| | | ◆空調の適温化（冷房27℃･暖房22℃） | × | 取組強化 |
| | | ◆空調の清掃（年1回　毎年6月実施） | ○ | 取組継続 |
| | | ◆空調のフィルター清掃（年2回　毎年6月･11月実施） | ○ | 取組継続 |
| | | ◆コピー複合機の省エネ設定 | ○ | 取組継続 |
| | ガソリン軽油使用量の削減 | ◆急発進･急加速の禁止 | △ | 取組強化 |
| | | ◆タイヤ空気圧3ヵ月に1回のチェック | ○ | 取組継続 |
| | | ◆駐停車中のエンジン停止 | ○ | 取組継続 |
| | | ◆エコカー導入検討 | △ | 取組継続 |
| | | ◆使用量の定期的な把握 | △ | 取組強化 |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | ◆両面印刷や集約印刷の活用 | ○ | 取組継続 |
| | | ◆書類の郵送に代えて（可能な限り）電子メールを活用 | ○ | 取組継続 |
| | | ◆使用済紙（コピー用紙等）の分別リサイクル化 | ○ | 取組継続 |
| | | ◆ミス印刷の削減（出力前にプレビュー確認） | △ | 取組継続 |
| | 産業廃棄物のリサイクル率100%の維持向上 | ◆分別の徹底（リサイクル率の向上） | ○ | 取組継続 |
| 水 | 水使用量の削減 | ◆節水の徹底（蛇口に節水シールを貼る･散水ノズルを使用 | ○ | 取組継続 |
| 社会貢献 | | ◆会社周辺の清掃活動 | ○ | 取組継続 |
| 警備システムの効率化 | | ◆警備機器の定期的なメンテナンス | ○ | 取組継続 |

## ８．環境関連法規等の遵守状況のチェック結果

環境関連法規への違反・訴訟はありません。

| 適用法令 | 適用範囲 | 結果 |
|---|---|---|
| 廃棄物処理法 | ・処理委託契約書・マニフェスト伝票 | ○ |
| 家電リサイクル法 | ・特定家電の適正な廃棄処理 | ○ |
| 自動車リサイクル法 | ・使用済自動車のリサイクル処理 | ○ |
| リサイクル法 | ・パソコンの適正なリサイクル処理 | ○ |
| フロン排出抑制法 | ・3ケ月毎の簡易点検 | ○ |
| 道路交通法施行規制 | ・車両運転者アルコールチェック義務化<br>・アルコールチェック実施記録簿 | ○ |
| プラスチックリサイクル新法 | ・エコマーク・グリーン商品の購入 | ○ |

## ９．活動事例

今年度も毎月第３火曜日の始業前に全社員で会社周辺の清掃活動を実施しています。
第３火曜日が雨天の場合は翌週に変更し、清掃実施を徹底しています。

エアコンの設定温度を意識するように、エアコンスイッチ部分に冷暖房の設定温度を表記しています。

水道蛇口近くに節水ステッカーを貼り、節水を推進しています。

事務所内に古紙リサイクルボックスを設置し、個人情報記載のない紙類を分別しリサイクルしています。

## １０．代表者による全体評価と見直・指示

○ コロナウイルス感染の第5類変更も相まって経済活動が活発化している状況下で警備に対する需要（特にイベント）拡大が始まった

この需要拡大に伴い、ガソリン等のエネルギー増加を起こさぬ様最大限の省力化に努める必要がある

○ 営業活動もAI技術・商品等を駆使する方向に努める

○ 循環型社会の推進の為、リサイクルの再徹底を指示し、分別の強化を推進する

環境経営方針　：　変更なし

環境経営目標　：　2021年度以降の中期環境経営目標を策定

実施体制　：　変更なし

株式会社 HSK

代表取締役　安武 信也

## １１．次年度以降の環境経営計画

【本社】

| | 活動･取組項目 | 活動の具体的内容 | 推進担当者 |
|---|---|---|---|
| 二酸化炭素 | 電気使用量の削減 | ◆不必要な照明の消灯<br>◆使用しないパソコンの主電源を切る<br>◆パソコンを使用していない時には、ディスプレイの電源スイッチを切る<br>◆空調の適温化（冷房28℃･暖房20度）<br>◆空調の清掃（年１回　毎年6月実施）<br>◆空調のフィルター清掃（年2回　毎年6月･１１月実施）<br>◆コピー複合機の省エネ設定 | 森/東 |
| | ガソリン･軽油<br>使用量の削減 | ◆急発進･急加速の禁止<br>◆タイヤ空気圧3ヵ月に１回のチェック<br>◆駐停車中のエンジン停止<br>◆エコカー導入検討<br>◆使用量の定期的な把握 | 有田 |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | ◆両面印刷や集約印刷の活用<br>◆書類の郵送に代えて（可能な限り）電子メールを活用<br>◆使用済紙（コピー用紙等）の分別リサイクル化<br>◆ミス印刷の削減（出力前にプレビュー確認） | 森/東 |
| | 産業廃棄物の削減 | ◆分別の徹底（リサイクル１００%維持） | 森 |
| 水 | 水使用量の削減 | ◆節水の徹底 | 平松 |
| 社会貢献 | | ◆会社周辺の清掃活動<br>◆ボランティア活動参加 | 平松 |
| 警備システムの効率化 | | ◆警備機器の定期的なメンテナンスを行う | 下村 |

【天草支社】

| | 活動・取組項目 | 活動の具体的内容 | 推進担当者 |
|---|---|---|---|
| 二酸化炭素 | 電気使用量の削減 | ◆不必要な照明の消灯<br>◆使用しないパソコンの主電源を切る<br>◆パソコンを使用していない時には、ディスプレイの電源スイッチを切る<br>◆空調の適温化（冷房28℃・暖房20度）<br>◆空調の清掃（年1回　毎年6月実施）<br>◆空調のフィルター清掃（年2回　毎年6月・11月実施） | 道田/中島 |
| | ガソリン・軽油<br>使用量の削減 | ◆急発進・急加速の禁止<br>◆タイヤ空気圧3ヵ月に1回のチェック<br>◆駐停車中のエンジン停止<br>◆使用量の定期的な把握 | 道田 |
| 廃棄物 | 一般廃棄物の削減 | ◆両面印刷や集約印刷の活用<br>◆書類の郵送に代えて（可能な限り）電子メールを活用<br>◆使用済紙（コピー用紙等）の分別リサイクル化<br>◆ミス印刷の削減（出力前にプレビュー確認） | 道田/中島 |
| 水 | 水使用量の削減 | ◆節水の徹底 | 道田 |